

教育普及事業 スクールプログラム

学校の児童・生徒が写真・映像メディアとの出会いを通して、豊かな体験学習ができるように、小学校・中学校・高等学校の授業とリンクした「スクールプログラム」を実施している。利用を希望する学校を対象に、収蔵作品を活用した鑑賞プログラム、暗室や写真映像機材を活用した実技的な体験プログラムを、それぞれの学校側の要望に合わせたオーダーメイドの形式で行

った。大学の博物館学等で来館した学校団体には、写真美術館の展覧会業務や美術館活動についての概要説明、バックヤード見学等を実施した。

実施回数：38回

実施校：24校

参加者数：862人



スクールプログラム実施風景写真

平成19年度 スクールプログラム実績

| | 年月日 | 曜日 | 時間 | 学校等団体名 | 学年 | 授業区分 | 人数 | プログラム内容 |
|----|--------|----|------------------------------------------|--------------------|-------|---------|----|-------------------------|
| 1 | 4月19日 | 木 | 10:00-10:45 | 盛岡市玉山中学校 | 2年生 | 修学旅行 | 2 | 夜明け前展鑑賞 |
| 2 | 5月10日 | 木 | 14:00-16:00 | 仙台市立将監東中学校 | 3年生 | 修学旅行 | 17 | 暗室体験(フォトグラム) |
| 3 | 6月14日 | 木 | 10:30-12:30 | バンタンデザイン研究所 | 専門学校生 | 写真専攻 | 17 | 美術館活動について ガイドツアー |
| 4 | 6月21日 | 木 | 16:00-18:00 | 東京都立上野高校 | 高校生 | 美術部・写真部 | 13 | 暗室体験(BWプリント) |
| 5 | 6月27日 | 水 | 10:00-12:00 | 港区立御田小学校 | 4年生 | 図工 | 40 | 暗室体験(フォトグラム)、水越武展鑑賞 |
| 6 | 7月3日 | 火 | 13:00-15:00 | 千葉大付属中学校 | 1-3年 | 総合 | 28 | 世界報道写真2007、昭和展鑑賞 |
| 7 | 7月12日 | 木 | 8:50-15:20 | 江戸川区立第三松江小学校 | 4年生 | 図工 | 90 | 出前授業、クレイアニメーション |
| 8 | 7月23日 | 月 | 10:00-12:00 | 東大和チャーチル子供絵画教室 | 小1~中3 | 美術館見学 | 50 | 世界報道写真2007、昭和展鑑賞 |
| 9 | 7月24日 | 火 | 10:00-15:00 | 東京都立成瀬高校 | 高校生 | 美術部 | 11 | 暗室(BWプリント、フォトグラム)、展覧会鑑賞 |
| 10 | 7月25日 | 水 | 11:00-15:30 | 武蔵野市立第5中学校 | 中学生 | 課外活動 | 7 | 暗室体験(フォトグラム)、展覧会鑑賞 |
| 11 | 7月31日 | 火 | 10:00-12:00 | 東京都立葛飾総合高校 | 高校生 | 写真部 | 9 | 世界報道写真2007鑑賞 |
| 12 | 8月24日 | 日 | 14:30-18:00 | 都内小中高の図工美術教員 | 小中高 | 図工美術教員 | 7 | 写真美術館スクールプログラム・ガイダンス |
| 13 | 9月16日 | 日 | 10:00-15:00 | 創価中学校 | 中学生 | 美術部 | 9 | 暗室(BWプリント、フォトグラム)、展覧会鑑賞 |
| 14 | 9月24日 | 月 | 10:00-13:00 | 成城学園高校 | 2年生 | 課外授業 | 11 | 暗室(フォトグラム)、展覧会鑑賞 |
| 15 | 10月1日 | 月 | 13:10-16:30 | 埼玉県立芸術総合高校 #1 | 3年生 | 写真 | 7 | 美術家・屋代敏博の出前授業 |
| 16 | 10月5日 | 金 | 8:50-10:25 10:45-12:20 13:45-15:25 | 世田谷区立弦巻小学校 | 6年生 | 図工 | 90 | 美術家・屋代敏博の出前授業 |
| 17 | 10月12日 | 金 | 10:45-14:45 | 埼玉県立芸術総合高校 #2 | 2年生 | 写真 | 11 | 美術家・屋代敏博の出前授業 |
| 18 | 10月15日 | 水 | 15:00-16:30 | 横浜市立富士見中学校 | 課外活動 | 中学生 | 25 | 美術家・屋代敏博の出前授業 |
| 19 | 11月1日 | 木 | 10:00-12:00 | 京都造形芸術大学 #1 | 通信課程 | 見学 | 18 | バックヤード・展覧会見学 |
| 20 | 11月2日 | 金 | 10:40-12:15 | 港区立神応小学校 #1 | 2,4年生 | 図工 | 32 | 美術家・屋代敏博の出前授業 |
| 21 | 11月4日 | 日 | 10:00-12:00 | 京都造形芸術大学 #2 | 通信課程 | 見学 | 18 | 美術館活動について ガイドツアー、展覧会鑑賞 |
| 22 | 11月7日 | 水 | 13:00-16:00 | 東京インターナショナルスクール | 6年生 | art | 11 | 暗室体験(フォトグラム)、展覧会見学 |
| 23 | 11月9日 | 金 | 14:30-16:30 | 日本大学通信教育学部 | 学生 | 博物館学 | 20 | 美術館活動について ガイドツアー |
| 24 | 12月7日 | 金 | 13:30-16:00 | 埼玉県立芸術総合高校 #3 | 2年生 | 写真映像 | 11 | 上野彦馬賞展、東松照明展鑑賞 |
| 25 | 12月19日 | 水 | 14:15-15:30 | 東京都立国際高校 #1 | 2年生 | 選択美術 | 4 | カメラの仕組みを学ぼう |
| 26 | 1月11日 | 金 | 10:00-13:00 | 実践女子高等学校 | 3年生 | 美術 | 20 | コマ撮りアニメーション |
| 27 | 1月16日 | 水 | 14:15-15:30 | 東京都立国際高校 #2 | 2年生 | 選択美術 | 4 | 暗室体験(モノクロフィルム現像) |
| 28 | 1月17日 | 木 | 14:00-16:00 | 恵泉女学院高等学校 | 3年生 | 美術 | 4 | 新進作家展鑑賞 |
| 29 | 1月18日 | 金 | 10:40-12:15 | 港区立神応小学校 #2 | 4年生 | 図工 | 13 | 出前授業 クレイアニメーション |
| 30 | 1月25日 | 金 | 8:40-10:15 10:45-12:20 | 渋谷区立加計塚小学校 #1 | 4年生 | 図工 | 56 | コマ撮りアニメーション |
| 31 | 1月26日 | 土 | 13:00-15:00 | 世田谷区立尾山台中学校 | 中学生 | 美術部 | 9 | コマ撮りアニメーション |
| 32 | 1月30日 | 水 | 8:40-10:15 10:45-12:20 | 渋谷区立加計塚小学校 #2 | 5年生 | 図工 | 57 | コマ撮りアニメーション |
| 33 | 1月30日 | 水 | 14:15-15:30 | 東京都立国際高校 #3 | 2年生 | 選択美術 | 4 | 暗室体験(BWプリント) |
| 34 | 2月4日 | 月 | 8:40-10:15 10:45-12:20 | 渋谷区立加計塚小学校 #3 | 3年生 | 図工 | 67 | 驚き盤を作ろう |
| 35 | 2月5日 | 火 | 8:40-10:15 10:45-12:20 | 渋谷区立加計塚小学校 #4 | 6年生 | 図工 | 37 | 美術家・屋代敏博の出前授業 |
| 36 | 2月15日 | 金 | 10:00-12:00 | 港区立神応小学校 #3 | 4年生 | 図工 | 12 | クレイアニメーション |
| 37 | 2月16日 | 土 | 13:00-15:00 | 世田谷区立弦巻小学校 | 6年生 | 課外授業 | 10 | 新進作家スタイル/アライヴ鑑賞 |
| 38 | 3月12日 | 水 | 13:00-16:00 | 東京インターナショナルスクール #2 | 6年生 | art | 11 | 暗室体験(フォトグラム) |

教育普及事業 ワークショップ等

写真美術館は、写真と映像の二つの専門分野を総合的に扱う美術館として、広く都民一般を対象に、入門的または専門的な関心を深めるためのワークショップを開館以来実施している。人々が写真、または新旧の映像メディアについて幅広く体験的に学ぶ機会を提供することで、当館が生涯学習の場として機能することを目指している。

ワークショップ

事前申込／抽選の形式によって一般あるいは友の会会員から募集した参加者を対象に、当館暗室を活用した写真プリント実技を中心とした実技のプログラムを実施した。

古典技法・鶏卵紙プリントワークショップ

開催日：平成19年4月21日（土）・28日（土）C・Dコース
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：Cコース18人 Dコース22人
参加費：一般 5,000円 高校生以下3,000円

友の会限定ワークショップ「フィルム現像+BWプリント」

開催日：平成19年6月22日（金）・7月6日（金）・20日（金）
A・Bコース（各コースとも3日間連続）
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：Aコース11人 Bコース11人
参加費：一般 7,000円 学生 4,000円

日本プリンター協会+東京都写真美術館「写真暗室・夏期スクール」

開催日：平成19年8月4日（土）・5日（日）A・Bコース
（各コースとも2日間連続）
講師：日本プリンター協会
参加人数：Aコース10人 Bコース10人
参加費：一般 5,000円 学生 4,000円

オープンワークショップ 驚き盤をつくろう

開催日：平成19年8月18日（土）・19日（日）
参加人数：8月18日 69人
8月19日 108人
参加費：無料

「BWプリント・ワークショップ」

開催日：平成19年11月17日（土）A・Bコース
平成19年11月18日（日）C・Dコース
講師：東京都写真美術館スタッフ
参加人数：Aコース9人 Bコース5人 Cコース5人
Dコース4人
参加費：一般 3,000円 学生 2,000円

「BWプリント・ワークショップ」

開催日：平成20年3月15日（土）A・Bコース
平成20年3月16日（日）C・Dコース
講師：東京都写真美術館スタッフ
参加人数：Aコース10人 Bコース9人 Cコース10人
Dコース11人
参加費：一般 3,000円 学生 2,000円

「大人のためのフォトグラム・ワークショップ」

開催日：平成20年3月22日（土）A・Bコース
平成20年3月23日（日）C・Dコース
講師：東京都写真美術館スタッフ
参加人数：Aコース10人 Bコース9人 Cコース10人
Dコース10人
参加費：一般 3,000円 学生 2,000円

共催ワークショップ

写真関連団体、企業等と連携して当館暗室を活用した写真プリント実技のワークショップを実施した。

ゼラチンシルバーセッション+東京都写真美術館「BWプリント・ジョイントワークショップ」

開催日：平成19年6月16日（土）A・Bコース
平成19年6月17日（日）C・Dコース
主催：東京都写真美術館
共催：ゼラチンシルバー・セッション展実行委員会
講師：A・Bコース 瀧本幹也（写真家）
C・Dコース 平間至（写真家）
参加人数：Aコース9人 Bコース7人 Cコース9人
Dコース10人
参加費：一般 4,500円 学生 3,000円

ゼラチンシルバーセッション+東京都写真美術館「BWプリント・ジョイントワークショップⅡ」

開催日：平成19年9月29日（土）A・Bコース
平成19年9月30日（日）C・Dコース

主催：東京都写真美術館

共催：ゼラチンシルバー・セッション展実行委員会

講師：A・Bコース M. HASUI（写真家）
C・Dコース 笠井爾示（写真家）

参加人数：Aコース7人 Bコース6人 Cコース8人 Dコース7人

参加費：一般 4,500円 学生 3,000円

ゼラチンシルバーセッション+東京都写真美術館「BWプリント・ジョイントワークショップⅢ」

開催日：平成20年2月23日（土）Aコース
平成20年2月24日（日）B・Cコース

主催：東京都写真美術館

共催：ゼラチンシルバー・セッション展実行委員会

講師：Aコース 藤井保（写真家）
B・Cコース 平間至（写真家）

参加人数：Aコース7人 Bコース8人 Cコース9人

参加費：一般 4,500円 学生 3,000円

親子とはじめての方のための「モノクロ写真体験教室」

開催日：平成19年7月27日（土）
平成19年7月28日（日）
平成19年7月29日（日） 全8回

主催：社団法人日本写真協会、東京都写真美術館、富士フィルムイメージング株式会社

協力：日本プリンター協会、NPO法人ザ・ダークルーム・インターナショナル

参加者：89人

参加費：1組1,000円



実技体験プログラム「BWプリント」

講演会等

写真美術館で開催した展覧会と連動して、展覧会出品作家、展覧会関係者による講演会、アーティスト・トーク等のプログラムを実施した。

『大地への想い 水越武写真展』アーティストトーク

開催日及び参加人数：平成19年5月12日（土） 55人
5月19日（土） 62人
5月20日（日） 51人
6月16日（土） 52人
6月17日（日） 52人

講師：水越武（出品作家）

『昭和 写真の1945-1989』関連 連続講座『昭和の写真史』

【第1回】「昭和20年代 オキュパイド・ジャパン(占領下の日本)」
リアリズム写真運動と戦後ヌード写真について

開催日：平成19年6月15日（金）

講師：飯沢耕太郎（写真評論家）、金子隆一（写真美術館スタッフ）
参加人数：62人

【第2回】「昭和30-40年代 パート1 ヒーロー・ヒロインの時代」
『カメラ毎日』の時代

開催日：平成19年8月10日（金）

講師：山岸享子（写真キュレーター）

金子隆一、鈴木佳子（写真美術館スタッフ）

参加人数：45人

【第3回】「昭和30-40年代 パート2 高度成長期」
『PROVOKE』とその時代

開催日：平成19年9月14日（金）

講師：吉増剛造（詩人）、藤村里美（写真美術館スタッフ）

参加人数：50人

【第4回】「昭和50年代以降 オイルショックからバブルへ」
『写真装置』をめぐる

開催日：平成19年10月26日（金）

講師：大島洋（写真家・九州産業大学教授）

藤村里美（写真美術館スタッフ）

参加人数：48人

『世界報道写真展2007』展記念講演会

開催日：平成19年7月23日（月）

講師：ディヴィッド・グッテンフェルダー

参加人数：126人

『鈴木理策：熊野、雪、桜』展関連講演会

【第1回】「持続するまなざし」

開催日：平成19年9月15日（土）

講師：飯沢耕太郎（写真評論家）、竹内万里子（写真評論家）、
鈴木理策（出品作家）

参加人数：82人

参加費：1,000円

【第2回】「熊野：聖地の歩き方」三重県共催

開催日：平成19年10月6日（土）

講師：植島啓司（宗教学者）、鈴木理策（出品作家）

参加人数：94人

参加費：1,000円

『鈴木理策：熊野、雪、桜』展関連座談会

「熊野」

開催日：平成19年9月29日（土）

講師：中上紀（作家）×鈴木理策（出品作家）

参加人数：53人

「桜」

開催日：平成19年10月13日（土）

講師：前田英樹（フランス思想・映像身体論）×鈴木理策（出品作家）

参加人数：88人

「雪」

開催日：平成19年10月20日（土）

講師：中谷英二子（アーティスト）×鈴木理策（出品作家）

参加人数：96人

『鈴木理策：熊野、雪、桜』展特別コンサート

開催日：平成19年10月1日（月）

演奏：雲龍（笛奏者）

参加人数：72人

『文学の触覚』展アーティストトーク

【第1回】

開催日：平成20年1月20日（日）

講師：穂村弘、石井陽子（出品作家）

森山朋絵（展覧会担当学芸員）

参加人数：60人

【第2回】

開催日：平成20年2月11日（月・祝）

講師：平野啓一郎、中西泰人（出品作家）

森山朋絵（展覧会担当学芸員）

参加人数：75人

『土田ヒロミのニッポン』展アーティストトーク

開催日及び参加人数：平成19年12月28日（金） 61人

平成20年1月2日（水） 86人

1月3日（木） 40人

1月4日（金） 34人

講師：土田ヒロミ（出品作家）

『土田ヒロミのニッポン』展関連イベント「土田ヒロミ対談シリーズ」

【第1回】

開催日：平成20年1月18日（金）

講師：倉石信乃×土田ヒロミ（出品作家）

参加人数：23人

【第2回】

開催日：平成20年2月1日（金）

講師：太田治子×土田ヒロミ（出品作家）

参加人数：40人

【第3回】

開催日：平成20年2月8日（金）

講師：ピーター・バラカン×土田ヒロミ（出品作家）

参加人数：38人



『鈴木理策：熊野、雪、桜』展、座談会「雪」（10月20日）より
写真右から、鈴木理策氏、中谷英二子氏

『日本の新進作家VOL.6スタイル/アライヴ』展関連

新春特別イベント「晴れ着で回転回LIVE!」

開催日：平成20年1月4日

講師：屋代敏博（出品作家）

参加人数：21人

『日本の新進作家VOL.6スタイル/アライヴ』展関連

ライブイベント：HOSE×田中功起@写美

開催日：平成20年1月19日（土）15:00 / 18:00

会場：2階展示室・田中功起インスタレーション展示内

出演：HOSE（バンド演奏）

参加人数：15:00 98人 18:00 120人

『日本の新進作家VOL.6スタイル/アライヴ』展アーティストトーク

開催日：平成20年1月27日（日）

講師：伊瀬聖子（出品作家）

参加人数：30人

開催日：平成20年2月2日（土）

講師：屋代敏博（出品作家）

参加人数：28人

開催日：平成20年2月3日（日）

講師：大橋仁（出品作家）

参加人数：78人

開催日：平成20年2月9日（土）

講師：田中功起（出品作家）

参加人数：23人

カフェ+ギャラリートーク

展覧会にあわせ、2階カフェ及び展示室を会場としたトークイベントを実施した。

『マーティン・パー写真展 FASHION MAGAZINE』カフェ+ギャラリートーク

開催日：平成19年7月14日（土）

講師：マーティン・パー（出品作家）

参加人数：36人

参加費：2,000円（カフェ代、展覧会入場料込）

その他普及イベント

写真美術館開催の展覧会や、協力展覧会に合わせたイベントを実施した。



「晴れ着で回転回LIVE!」



「マーティン・パー写真展 FASHION MAGAZINE」カフェ+ギャラリートーク
写真提供：マグナム・フォト東京支社

教育普及事業

あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿（文化施設連携事業）

1 趣旨

渋谷を中心としたJR3駅、渋谷、恵比寿、原宿を結ぶエリアには美術館、博物館、コンサートホール、テーマパーク、図書館など数多くの文化施設があり、それぞれの特徴を活かしながら多様な文化事業が展開されている。

本事業の趣旨は、これらの文化施設が連携することにより、従来にも増して、渋谷・恵比寿・原宿が魅力ある文化ゾーンとしての認知度を高め、文化芸術に触れる場や機会の提供の拡充を図ろうとするものである。これにより人々の生活の中に文化が浸透し、地域社会に活力を与えることを目的とする。

2 連携施設

このエリアに存在する他の文化施設に連携を呼びかけ、今年度は東京都立中央図書館が新たに加わり以下の19施設が参加した。

①NHKスタジオパーク ②C.C.レモンホール ③たばこと塩の博物館 ④トーキョーワンダーサイト渋谷 ⑤電力館 ⑥Bunkamura ⑦観世能楽堂 ⑧戸栗美術館 ⑨ギャラリーTOM ⑩渋谷区立松濤美術館 ⑪太田記念美術館 ⑫こどもの城 ⑬UNギャラリー ⑭セルリアンタワー能楽堂 ⑮白根記念渋谷区郷土博物館・文学館 ⑯渋谷区ふれあい植物センター ⑰恵比寿麦酒記念館 ⑱東京都写真美術館 ⑲東京都立中央図書館

3 活動実績

(1)「あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿」運営協議会の開催

参加館の担当者が集まり、連携事業についての協議や情報交換を行った。



クイズに答えて空くじなしの福引き抽選会へ参加



「あ・ら・かるチャー」テント風景



親子で楽しめる驚き盤ワークショップ

(2) 広報宣伝

(ア)「かるチャー散歩地図」

参加施設の場所、基本情報等を掲載した広報用チラシ「かるチャー散歩地図」を改訂。カフェ、グッズ情報、おすすめコース、マップ情報の充実、無料で楽しめる体験など新たな情報やサービスを盛り込んだ。10万部作成し、参加館及び渋谷区関連施設で配布した。

(イ)「あ・ら・かるチャー」ホームページ

参加館のホームページ上にバナーを設置し、参加館の紹介をするとともに新着情報など最新情報の提供に努めた。また、各施設のホームページにリンクを貼り相互PRを行った。

(3) 連携事業・イベント

第30回渋谷区区民フェスティバルに参加。各施設の案内チラシの配布をはじめ、「あ・ら・かるチャークイズ」や福引き抽選会、施設の来場実績のアンケート調査、ボランティアによるオープンワークショップ「驚き盤を作ろう!」を実施した。



「あ・ら・かるチャー渋谷・恵比寿・原宿」かるチャー散歩地図

渋谷区区民フェスティバル

開催日：平成19年11月3日（土）・4日（日）

場所：代々木公園（渋谷区）

「あ・ら・かるチャー」のブースを出して渋谷・恵比寿・原宿区の文化活動をアピール。二日間で延べ約3,000人の参加を得た。

教育普及事業

友の会／ボランティア／博物館実習

友の会

写真美術館友の会は、写真と映像の鑑賞を通して当館に対する理解と親愛感を深め、美術館の運営を支援することを目的として、平成13年7月に設立された。

平成19年度は、昨年度好評だった「暗室入門ワークショップ」を6月から3回に渡って開催した。様々な方に参加頂けるよう、昼の部と夜の部を設け、ふれることの少ない写真表現を体験できる機会を提供でき、参加会員に大変好評を博した。

- 1 会員数 1,364人（平成20年3月末）
- 2 会員種別
 - (1) 個人会員 2,000円
 - (2) 家族会員 3,000円
 - (3) シルバー会員 1,000円
- 3 会員特典（平成19年度の会員特典は以下の通り）
 - (1) 収蔵展・映像展が無料
 - (2) 共催展・自主企画展が割引
 - (3) ミュージアム・ショップでのお買い物5%引き
 - (4) カフェでのブレンドコーヒー、ダーズリン紅茶を200円引き
 - (5) 1階ホール（実験劇場）の割引
 - (6) 「写真美術館ニュースeyes（アイズ）」送付

ボランティア

写真美術館ボランティアはワークショップ、スクールプログラムのサポートスタッフとしての活動を中心に普及事業の支援活動を行っている。新規登録者数、延べ活動回数が大きく増加した平成19年度は、展覧会オープニング・レセプションや講演会等の来館者対応など、多様な館業務にも活動の幅を広げるとともに、ボランティアが中心となって参加者を指導する暗室ワークショップを開催し、活動の充実をはかった。

- 1 登録者数：60人
平成18年度からの更新登録者 35人
新規登録者 25人
- 2 ボランティア活動実績
活用事業実施回数76回
延べ参加者165人
（ただしボランティア研修会をのぞく。年間一人あたり2.2回）
 - (1) ワークショップ・サポートスタッフ活動 35回
 - (2) スクールプログラム・サポートスタッフ活動 27回
 - (3) 展覧会オープニング、展覧会関連講演会スタッフ等活動 14回

(4) ボランティア研修会

- (ア) 自主研修会（暗室実技研修）
平成19年4月14日（土）、5月19日（土）、6月23日（土）、7月21日（土）、9月23日（日）、10月20日（土）、11月25日（日）、12月23日（日）、平成20年1月26日（土）、2月17日（日）
- (イ) 新規ボランティア研修会・ボランティア交流会
平成19年5月26日（土）
- (ウ) 暗室プロジェクトチームのミーティング
平成19年9月23日（日）、10月20日（土）、11月4日（日）、11月25日（日）
- (エ) 暗室実技研修（覆い焼き）講師：加藤法久（日本プリンター協会会長）
平成19年11月25日（日）
- (オ) 驚き盤プロジェクトチームのミーティング
平成19年7月21日（土）
- (カ) 研修（展覧会関連の講演会聴講）
平成19年6月15日（金）、7月13日（金）、9月14日（金）、10月26日（金）、平成20年1月18日（金）、1月27日（日）、2月1日（金）、2月8日（金）
- (キ) ボランティア懇談会
平成20年3月9日（土）

博物館実習

写真美術館における美術館活動と学芸員および各部署の業務を総括的に把握し、実地で研修することによって、学芸員養成のための実習とした。平成19年度は日程をA日程、B日程に分け、9月上旬の週末2週にわたって施設案内のガイドツアーを一般来館者に行う活動を行った。共通の講義として概論、作品収集・保存管理業務、展覧会業務、教育普及業務などを行い、12日間にわたって実施した。

1. 受け入れ日程：平成19年8月29日（水）～9月12日（水）のうち12日間
2. 受け入れ人数：12人
3. 受け入れ大学：青山学院大学、関西学院大学、実践女子大学、女子美術大学、大正大学、東京学芸大学、東京工芸大学、東京純心女子大学、名古屋芸術大学、文化女子大学、八洲学園大学

作品資料収集／作品収集実績

●収集の基本方針

写真作品（オリジナル・プリント）を中心に、写真文化を理解する上で必要なものを、幅広く収集する。

[写真作品]

- 1 国際的な視野に立って、国内外の芸術性、文化性の高い作品を幅広く収集する。
- 2 写真の発生から現代まで、写真史の上で重要な国内外の作家・作品を幅広く、体系的に収集する。
- 3 歴史的に評価の定まった作品を重視するとともに、各種の展覧会等で高い評価を受けた作家・作品の発掘に努め、現代から未来を展望した収集を行う。
- 4 東京を表現、記録した国内外の写真作品を収集する。
- 5 日本の代表的作家については重点的に収集し、その作家の創作活動の全体像を表現し得る点数を収集する。

[写真資料]

- 1 出版物（写真集、専門書、雑誌等）については、写真文化に関するものを歴史的、系統的に収集する。
- 2 ネガフィルム等の類については、作家・作品研究などに必要と考えられるものを収集する。
- 3 ポスターなど、写真展の付属資料（図録、チケット等）を収集する。
- 4 その他、作家や作品の関連資料、周辺資料を適宜収集する。

[写真機材類]

- 1 写真の原理と発掘の歴史、ソフトとハードの接点を理解させる展示に必要なものを収集する。
- 2 体験学習などの事業活動に必要となるものを収集する。

[映像資料]

- 1 映像文化史を展示するのに必要な映像資料を系統的に収集する。
- 2 体験型の展示を行うため、映像装置などのレプリカや模型を計画的に製作する。
- 3 日本およびアジアの映像文化史についての調査研究を進め、重要な映像資料を収集する。
- 4 各映像ジャンルの代表的な映像資料および芸術価値の高い作品を収集する。

●写真作品収集の新指針(平成18年11月13日策定)

- 1 写真作品収集の基本方針に則り、写真美術館コレクションをより充実させる。
- 2 黎明期の写真のように、希少価値的な作品を積極的に収集する。
- 3 写真史において重要な役割を果たした歴史的作家の作品を体系的に収集する。
- 4 1980年代以降に評価の定まった作家作品を充実させる。
- 5 新進展で取り上げた作家や国内外の主要な賞を受賞した作家、国内外の主要美術館における主要展覧会において取り上げられた作家など、若手作家の作品を収集する。
- 6 写真美術館の展覧会（自主展、収蔵展）で取り上げた作家作品を収集する。
- 7 基本方針【写真作品】5に基づく新規重点作家の設定
(1)日本を代表する作家であること
(2)国内外で評価が高いこと
(3)日本の写真の一分野を代表する作家であること
(4)国内外の主要美術館で作品が収集され個展が開催されていること
(5)現在おおよそ40代、50代、60代の作家を目安にする
(6)収集にあたっては、現在の収集予算および市場の高騰を鑑み、購入及び寄贈により約200点の収蔵を目指す
(7)重点作家については、国内外の写真・美術の動向を鑑み随時見直しをする
- 8 新指針7に基づく新規重点作家（21人）
荒木経惟 石内都 オノデラユキ 北井一夫 北島敬三 小山穂太郎 佐藤時啓 篠山紀信 柴田敏雄 杉本博司 鈴木清 須田一政 高梨豊 田村彰英 島山直哉 深瀬昌久 古屋誠一 宮本隆司 森村泰昌 やなぎみわ 山崎博

平成19年度収集点数：535点

【内訳】国内写真作品 480点 海外写真作品 13点

映像作品資料 39点 写真資料 3点

東京都写真美術館コレクション点数：23,958点

【内訳】国内写真作品 15,870点 海外写真作品 5,066点

映像作品資料 2,226点 写真資料 796点

●作品収集実績

東京都購入案件

| 作家名 | 作品名 | 技法・サイズ | 点数 | 制作年 | 備考 |
|--------------|----------------------------------------|-------------------------------|----|-----------|------------------------|
| 江成常夫 | シリーズ「昭和史の風景『鬼哭の島』」より | ゼラチン・シルバー・プリント 50.8×61cm | 50 | 2007 | |
| オノデラユキ | シリーズ「真珠の作り方」より | ゼラチン・シルバー・プリント 214×150×5cm | 3 | 2000～2001 | ed. 3/3, 2/3, 1/3 |
| 澤田知子 | シリーズ「School Days」より | 発色現像方式印画 13×18cm | 10 | 2004 | a.p.3/3 |
| 鈴木理策 | シリーズ「White」より | 発色現像方式印画 120×150cm | 3 | 2007 | ed. 2/5, 1/5, 1/5 |
| 須田一政 | シリーズ「物草拾遺」より | ゼラチン・シルバー・プリント 31.1×25.2cm | 50 | 1980～1982 | open edition |
| 畠山直哉 | シリーズ「A Bird/Blast #130」他 | 発色現像方式印画 38×57cm 89×180cm | 19 | 1991～2006 | ed. 2/8, 7/5, 1/7 |
| 樋口進 | シリーズ「輝ける文士たち」より | ゼラチン・シルバー・プリント | 12 | 1947～1960 | |
| 古屋誠一 | シリーズ「メモワール」より | ゼラチン・シルバー・プリント 26×38.8cm | 50 | 1978～2007 | open edition |
| 横溝静 | シリーズ「Strangers」より | 発色現像方式印画 79×79cm | 5 | 1999～2000 | ed. 5 |
| マーティン・パー | cherry blossom time in tokyo | 発色現像方式印画 30×40cm | 1 | 2000 | portfolio, a.p. ed. 30 |
| 宇川直宏 | Fresh Fruits, Vegetables & ANIMA MxKxM | 映像作品 立体 | 1 | 2003 | ed.1/1 |
| 狩野志歩 | アトリエ | 映像作品 ビデオ(7分) | 1 | 2006 | |
| 狩野志歩 | 幕間 | ゼラチン・シルバー・プリント | 10 | 1997/2006 | ed.1/10 |
| (飯村隆彦コレクション) | アヴァンギャルド映画・アニメーション・コレクション | 映像作品 16mm/8mm | 37 | 1915～1966 | |

東京都写真美術館購入案件

| 作家名 | 作品名 | 技法・サイズ | 点数 | 制作年 | 備考 |
|--------|----------------------------|-------------------------------|----|--------------|--------------|
| 田本研造 | 函館のパノラマ | 鶏卵紙 20×106cm | 1 | c.1880 | 4枚続きのパノラマ |
| 撮影者不詳 | 神戸のパノラマ | 鶏卵紙 19.7×78.2cm | 1 | c.1870 | 3枚続きのパノラマ |
| 撮影者不詳 | 神戸のパノラマ | 鶏卵紙 20.5×79cm | 1 | c.1890 | |
| 内田九一 | 天皇(明治)肖像/皇后(明治)肖像 | 鶏卵紙10.6×6.3 10.5×6.3cm | 2 | 1872～1873 | |
| 内田九一 | 長崎のパノラマ | 鶏卵紙 20.5×105cm | 1 | 1872 | |
| 制作者不詳 | 明治初期写真帖 | 鶏卵紙 16.5×13.5cm (アルバム・サイズ) | 1 | 1868～1877 | 名刺判写真49点 |
| (写真資料) | | | | | |
| ペリー | 『日本遠征記』 | 印刷 24×29.5cm (本サイズ) | 1 | 1857 | 全3冊<下田浴場図>入り |
| 名取洋之助 | Grosses-Japan (Dai-Nippon) | 印刷 29.7×21cm (本サイズ) | 2 | 1937 1942 | |

寄贈

| 作家名 | 作品名 | 技法・サイズ | 点数 | 制作年 |
|-----------|-------------------------------------------|-----------------------------|----|--------------------|
| 江成常夫 | シリーズ「昭和史の風景 『鬼哭の島』」より | ゼラチン・シルバー・プリント 50.8×61cm | 20 | 2007 |
| 小野祐次 | シリーズ「tableaux」より | ゼラチン・シルバー・プリント | 4 | 2001～2005 |
| 菊池哲男 | シリーズ「白馬」より | 発色現像方式印画 120×100cm | 37 | 1991～2006 |
| 鈴木理策 | シリーズ「桜」より | 発色現像方式印画 120×155cm | 1 | 2007 |
| 前川貴行 | シリーズ「ハクトウワシ」「クマたちの世界」より | インク・ジェット・プリント 60×90cm | 30 | 2001～2006 |
| 林明輝 | シリーズ「森の瞬間」より | 発色現像方式印画 100×120cm | 10 | 2001～2006 |
| 古屋誠一 | シリーズ「メモワール」より | ゼラチン・シルバー・プリント 26×38.8cm | 50 | 1978～2006 |
| 細江英公 | おとこと女より #9 | ゼラチン・シルバー・プリント 11×14インチ | 1 | 1959 |
| 撮影者不詳 | 題不詳（三人の女性像） | アンプロタイプ | 1 | 1870～1890 |
| 土田ヒロミ | シリーズ「パーティ」より | ゼラチン・シルバー・プリント 50.8×61cm | 20 | 1980～1990 |
| 中藤敦 | 「パレー」1939年、「花」1950年、 「仏頭」1961年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 3 | 1939～1961 |
| 関岡昭介 | 「走る」他 | ゼラチン・シルバー・プリント | 8 | 1958～1960 |
| 安達茂他31人 | 浪華写真倶楽部の写真家たちによる作品 | ゼラチン・シルバー・プリント | 68 | 1960～1966 |
| マイケル・ケンナ | 「Night Clouds, Moriyama, Honshu, Japan」より | ゼラチン・シルバー・プリント 11×14インチ | 12 | 2001～2004 |
| 下岡蓮杖（推定） | 志賀猶五郎・若林安像 | アンプロタイプ 8.7×7.2cm | 1 | 1862～1872 |
| 横山松三郎（推定） | 勉強の像（志賀猶五郎像） | アンプロタイプ 9.9×7.4cm | 1 | 1871 |
| 榮邨西鷺館 | 志賀範之・曾登子像 志賀曾登子・勝太郎像 | 鶏卵紙 10×6.2cm 9.5×9.5cm | 2 | 1879 1880 |
| 撮影者不詳 | 善心寺住職像他 | 11.9×9.2cm 11×8.3cm | 4 | 1882 1881 不詳 |

*東京都写真美術館購入案件10点については、委員会で購入決定後、東京都歴史文化財団から東京都に寄贈

●プリントスタディールーム

東京都写真美術館では、写真作品・資料の収集、展覧会等での展示・鑑賞をおこなっており、研究・鑑賞のために直接作品等を閲覧する特別閲覧（プリントスタディールーム）制度を設けている。（実績は60ページ）

平成19年度収蔵作品の紹介

東京都購入案件



江成常夫 シリーズ「昭和史の風景『鬼哭の島』より」2007年



江成常夫 シリーズ「昭和史の風景『鬼哭の島』より」2007年



オノデラユキ シリーズ「真珠の作り方」より 2000-01年



オノデラユキ シリーズ「真珠の作り方」より 2000-01年



澤田知子 シリーズ「School Days」より 2004年



澤田知子 シリーズ「School Days」より 2004年



鈴木理策 シリーズ「White」より 2007年



鈴木理策 シリーズ「White」より 2007年



須田一政 シリーズ「物草拾遺」より 1980-82年



須田一政 シリーズ「物草拾遺」より 1980-82年



畠山直哉 シリーズ「A Bird/Blast」より 1991-2006年



畠山直哉 シリーズ「A Bird/Blast」より 1991-2006年



樋口進 シリーズ「輝ける文士たち」より 1947-60年



樋口進 シリーズ「輝ける文士たち」より 1947-60年



古屋誠一 シリーズ「メモワール」より 1978-2007年



古屋誠一 シリーズ「メモワール」より 1978-2007年



横溝 静 シリーズ「Strangers」より 1999-2000年



横溝 静 シリーズ「Strangers」より 1999-2000年



マーティン・パー 「cherry blossom in Tokyo」 2000年



狩野志歩 「幕間」より 1997/2006年



宇川直宏 「Fresh Fruits, Vegetables & ANIMA MxKxMx」 2003年 ©Disney



宇川直宏 「Fresh Fruits, Vegetables & ANIMA MxKxMx」 2003年 ©Disney

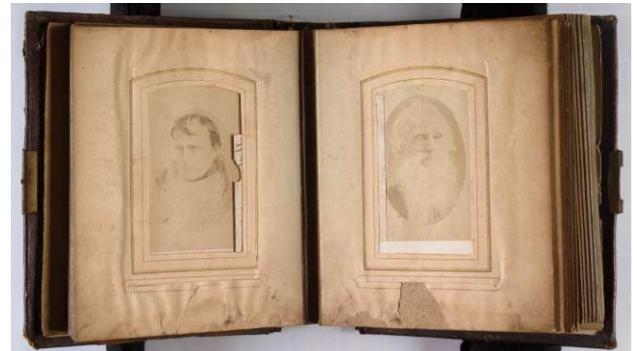
東京都写真美術館購入案件



内田九一 「長崎のパノラマ」 1872年



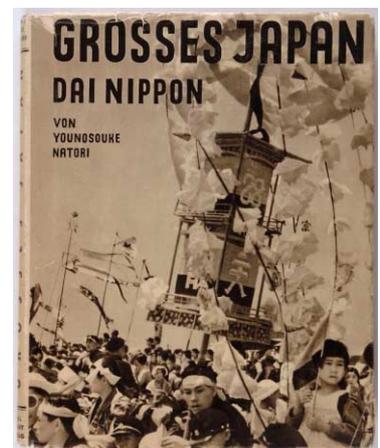
内田九一 「天皇后（明治）肖像写真」 1872-73



明治期初期写真帖 1868-77年



ペリー 「日本遠征記」 1857年



名取洋之助 「Grosses Japan(Dai-Nippon)」 1937年/1942年

寄贈



小野祐次 シリーズ「tableaux」より
2001-05年



菊池哲男 シリーズ「白馬SHIROUMA」より
1991-06年



前川眞行 シリーズ「ハクトウワシ」より
2002年



林 明輝 シリーズ「森の瞬間」より 2001-06年



細江英公 シリーズ「おとこと女」より#9 1959年



中藤 敦 「バレー」 1939年



土田ヒロミ シリーズ「パーティ」より1980-90年



関岡昭介 「黒い霧」 1959年



横山松三郎 (推定)



マイケルケンナ シリーズ「Night Clouds, Moriyama,
Honsyu, Japan」より 2001-04年



榮邨西齋館 「志賀曾登子・勝太郎像」
1880年